

小田福男名誉教授 年譜

1. 出生

1949年（昭和24年）6月 香川県生まれ

2. 学歴

1972年（昭和47年）3月 神戸大学経営学部経営学科卒業

1976年（昭和51年）3月 神戸大学大学院経営学研究科修士課程修了
（経営学修士）

1979年（昭和54年）9月 神戸大学大学院経営学研究科博士課程単位修得退学

3. 職歴

1979年（昭和54年）10月 小樽商科大学短期大学部講師

1982年（昭和57年）4月 小樽商科大学商学部助教授

1989年（平成元年）10月 小樽商科大学商学部教授

1989年（平成元年）12月 小樽商科大学大学院商学研究科担当

1999年（平成11年）4月 小樽商科大学商学科長（～平成12年3月）

2005年（平成17年）4月 小樽商科大学大学院アントレプレナーシップ専攻
兼任

2006年（平成18年）4月 小樽商科大学商学科長（～平成19年3月）

2010年（平成22年）4月 小樽商科大学大学院商学研究科現代商学専攻長
（～平成25年3月）

2013年（平成25年）4月 小樽商科大学商学部特任教授（～平成27年3月）

小田福男名誉教授 研究業績等

1. 著書

『ソビエト独立採算制理論の展開』, 千倉書房, 1982年。

2. 論文等

「サハリン住宅建設企業の動向－2013年9月調査に基づいて－」 Discussion Paper Series (小樽商科大学), No.169, 2015年3月。

「企業構造」

『新版 要説経営学』 第5章, 64-76頁, 文眞堂, 2011年。

「モスクワの低層住宅団地開発－2つのケース－」 Discussion Paper Series (小樽商科大学), No.117, 2009年。

「サハリンの低層住宅団地開発と外国住宅技術」

『商学討究』 55 (1), 43-69頁, 2004年7月。

「モスクワの低層住宅建設」

『商学討究』 54 (2/3), 123-149頁, 2003年。

「モスクワ低層住宅建築と欧米住宅技術」

北東アジア－サハリン研究会調査研究報告書『サハリン石油・ガス開発プロジェクトと北海道経済の活性化(6)』 第2章, 9-23頁, 2003年。

「ウラジオストックの住宅建築」

北東アジア－サハリン研究会調査研究報告書『サハリン石油・ガス開発プロジェクトと北海道経済の活性化(5)』 第3章, 55-78頁, 2002年。

「サハリンとモスクワの戸建住宅建築」

北東アジア－サハリン研究会調査研究報告書『サハリン石油・ガス開発プロジェクトと北海道の活性化(4)』 第2章, 11-44頁, 2001年。

「住宅建築分野における協力可能性」

『北海道極東研究』 第3号, 30-40頁, 2000年9月。

「ロシアにおける民営化」

『現代の企業システム』第14章, 191-203頁, 税務経理協会, 2000年。

「ロシア極東の住宅建設」

北東アジア-サハリン研究会調査研究報告書『サハリン石油・ガス開発プロジェクトと北海道の活性化(3)』第3章, 33-49頁, 2000年。

「サハリンの住宅産業(2)」

北東アジア-サハリン研究会調査研究報告書『サハリン石油・ガス開発プロジェクトと北海道の活性化(2)』第3章, 39-56頁, 1999年。

「ロシア極東住宅建設会社聞き取り調査'99」(桑原康行教授との共同執筆)

北東アジア-サハリン研究会平成11年度調査研究中間報告書『北東アジアの経済動向(資料集)』第1部, 3-38頁, 1999年。

「サハリンの住宅産業」

北東アジア-サハリン研究会調査研究報告書『サハリン石油・ガス開発プロジェクトと北海道の活性化(1)』第3章, 47-63頁, 1998年。

「ロシア自動車企業の民営化と企業間関係」

『ロシア・東欧における自動車産業(スラブ・ユーラシアの変動・研究報告輯第3号)』, 3-22頁, 1995年。

「ハバロフスク企業における従業員意識の若干の傾向」

『極東ロシアにおける企業私有化と労働関係・第6冊』(科研費研究報告), 29-46頁, 1995年。

「ロシア極東企業の1992年従業員意識調査」

科学研究費補助金助成研究報告『ロシア極東における企業私有化と労働関係・第1分冊』, 1-25頁, 1994年。

「企業形態」

『要説経営学』第5章, 61-72頁, 文真堂, 1994年。

「ロシア国有自動車企業の株式会社化」

『社会主義経営学会研究年報』第18号, 29-38頁, 1993年。

「北海道・極東合弁企業の発展のために」

- 『第6回・日ロ・北海道極東シンポジウムの記録』, 72-77頁, 1992年。
- 「ソ連国有企業の株式会社への転換」
- 『商学討究』42(2/3), 233-259頁, 1991年。
- 「ボルガ自動車工場の経済実験」
- 『社会主義経営学会研究年報』第14号, 18-24頁, 1989年。
- Экономическая обособленность и интересы социалистических предприятий. 『商学討究』39(2), 21-33頁, 1988年。
- 「ソ連自動車企業カマズの組織構造：マトリックス組織の導入を中心に」
- 『商学討究』37(1/2/3), 307-327頁, 1987年。
- 「ソビエト自動車企業の賃金とプレミアム：ボルガ自動車工場の事例研究」
- 『商学討究』36(4), 83-112頁, 1986年。
- 「社会主義企業の管理原則」
- 『社会主義企業の構造（講座経営経済学⑩）』第2章, 15-43頁, ミネルヴァ書房, 1985年。
- 「自動車製造職場の集団的刺激システム」
- 『経営労働論の展開』第5章第3節2, 166-176頁, 千倉書房, 1983年。
- 「ソ連企業の独立採算制の理論的諸問題」
- 『商学討究』31(1), 89-112頁, 1980年。